

スマートディスプレイ研究会概要（設立の趣旨，対象分野，推進体制等）

2012-12-10

1. 研究会名称

スマートディスプレイ(SDP)研究会

2. 背景と趣旨

既に ITU-T は IPTV について FG-IPTV, IPTV-GSI(Global Standardization Initiative)などでの議論を経て標準化への検討を開始しており, IEC/SMB は IEC/TC100/AGS の勧告を受けて, IPTV システムでの IDTV receiver の標準化について TC 100, JTC 1, ITU および ETSI に対して collaboration を求めている。IEC/TC100 は, 中国の提案を受けて Conceptual model for smart TV standardization の検討を開始した。AAL(Ambient Assisted Living) の視点での smart TV の議論も行われている

このように業界/標準化団体での活動が先行している IPTV, smart TV および関連技術に関するアカデミックな視点での議論を深めるため, スマートディスプレイ研究会を設立して本学会での議論の場を提供することが強く望まれる。

3. 対象分野

IPTV, smart TV および関連技術に関する次のようなトピックを扱う。

- ディスプレイの高機能化に伴う課題
- ディスプレイの大型化, 超小型化に伴う課題
- IPTV, smart TV および関連技術の標準化支援
- IPTV, smart TV 固有のアプリケーション
- IPTV, smart TV の社会的影響とそれへの対応
- その他

4. 研究委員会構成

委員長:

松本 充司 (早稲田大学)

コアメンバ (打診・追加中)

渡部 智樹 (NTT)

小野 文孝 (東京工芸大学)

小町 祐史 (大阪工業大学)

5. 主要活動

- 研究会開催(1~2 回/年)
(2012 年度初回は, 12 月 20,21 日にセミナーおよび研究会(次ページ参照)を 40 周年記念イベントの一環として計画。)
- 年次大会企画セッション